

平成 21 年 11 月 30 日

## 県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 鹿児島地域経済研究所

最近の県内景況は、生産活動や個人消費の一部に持ち直しの動きがみられるものの、雇用情勢が低迷し、観光関連も低調に推移するなど、全体として厳しい状態が続いている。

生産活動は、食品関連が伸び悩んでいるものの、電子部品関連が持ち直している。個人消費関連は、大型小売店（百貨店・スーパー）販売額は前年を下回ったものの、乗用車新車販売台数が前年を上回った。投資関連では、民間建築工事、住宅着工ともに低調なものの、公共工事が増加した。その間、観光入り込み客数は前年を下回った。

### 【生産活動】 ... 一部に持ち直し

**電子部品**関連は、IC 生産が前年の水準に及ばないものの、回復基調にある。

10 月の**生コン**生産（出荷量）は、公共工事向け、民間工事向け出荷ともに前年を下回り、全体で前年比 10.1% 減となった。

10 月の**紙パルプ**生産は、前年比 8.8% 減と引き続き低調に推移している。

**木材**関係は、住宅建設向け需要が弱いことから、製材品が生産、出荷ともに低調に推移している。

**焼酎**の生産は伸び悩み、未納税出荷の落ち込みで、出荷は減少傾向が続いている。

**かつお節**生産は、前年を上回る水準で推移している。

### 【畜産関連】 ... 低調

肉用牛（和牛）の枝肉相場が低調に推移し、子牛価格は前年を下回っている。また、豚肉相場も前年を下回る水準で推移。ブロイラー相場と鶏卵相場は冬の需要期に入り、上昇するも前年の水準に及ばない。

### 【消費関連】 ... 一部に持ち直し

9月の大型小売店（百貨店＋スーパー）販売は、衣料品、食料品ともに前年を下回り、全体では前年比6.3%減と5カ月連続で前年を下回った。

10月の乗用車新車販売台数は、ハイブリッドカーやエコカー減税の効果により、24.9%増と3カ月連続で前年を上回った。車種別にみると、普通車が29.6%増、小型車が22.2%増となった。一方、軽自動車は6.5%減と11カ月連続で前年を下回った。

### 【観光関連】 ... 低調

10月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、前年比15.0%減と9カ月連続で前年を下回った。行楽シーズンとなったが、前年10月に開催された「ねんりんピック」や「篤姫」効果の反動、新型インフルエンザの本格的流行を受け、3地区すべてで減少となった。また、種子島・屋久島地区では10月上旬・下旬に発生した台風の影響を受け、前年を下回った。また、この間の主要観光施設入場者数は、10月の主要観光施設入場者数は、一部を除いて前年を下回った。

### 【投資関連】 ... 低調

10月の公共工事（西日本建設業保証調べ）は、前倒し発注や補正予算の効果もあり、件数、請負金額ともに前年を上回った。

9月の民間建築工事は、棟数、床面積、工事費予定額のすべてにおいて前年を下回った。

9月の新設住宅着工戸数は、特に分譲（マンション）が前年を大きく下回り、全体で前年比35.1%減と、10カ月連続で前年を下回った。

10月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、前年を下回った。

### 【貿易関連】 ... 低調

9月の輸出額は、タイヤ・チューブが前年を上回ったものの、半導体等電子部品や科学光学機器などが減少となったことにより、全体で9.5%減と7カ月連続で前年を下回った。輸入額は、原油及び粗油や穀物および同調整品が大幅な減少となり、全体では前年比49.0%減と11カ月連続で前年を下回った。

### 【雇用情勢】 ... 横ばい

9月の有効求人倍率は、前月を0.01ポイント上回る0.36倍となったものの、雇用情勢は依然として厳しい状態が続いている。

### 【金融情勢】 ... 低調

資金需要は、企業の緊急保証制度等を利用した運転資金が一巡し、設備資金は弱含んでいる。

### 【企業倒産】 ... 前年を下回る

10月の企業倒産は、件数が5件と前年同月(20件)を下回り、負債額も5億28百万円と前年同月(47億43百万円)を下回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 (株)鹿児島地域経済研究所( 099-225-7491 )